基本方針	①"「安全」を感じる"施策	②"「安心」を感じる"施策
施策項目	自転車の安全利用の啓発	自転車の盗難防止の啓発
具体的な取組み	自転車の安全利用に対する 街頭指導・啓発	・自転車の防犯診断の実施 ・自転車の防犯啓発、二重施錠 (ツーロック)の徹底

◆草津市自転車安全安心利用指導員

自転車の利用が多い駅周辺や通学途上において、草津市自転車安全安心利用指導員を中心に、草津警察署や関係団体とも連携しながら、自転車の安全利用に対する街頭指導や啓発を実施している。

ａ）指導員の概要

項目	内容
配置目的	自転車に起因する事故および自転車の盗難を防止するため、 自転車利用者に対して指導を行うための自転車安全安心利用指導員を置く。 （草津市自転車の安全で安心な利用の促進に関する条例第 12 条）
配置人数	4 人（警察ＯＢ職員 4 人）※参考　平成 27 年度 2 人
勤務時間	週 30 時間（週 4 日勤務、 1 日 7 時間 30 分勤務） （基本）　8 時 30 分～17 時（休憩 60 分）
班体制	2 班体制（基本）月～木曜日班、火～金曜日班
一日の勤務 スケジュール	（基本）　8:30～ 9:30 準備、当課事務全般の確認、担当業務作業等 9:30～12:00 指導啓発、防犯診断 13:00～14:00 準備、当課事務全般の確認、担当業務作業等 14:00～17:00 指導啓発、防犯診断 (15:00～16:00 下校時間帯での指導) ※その他、週 1 日程度は、登校時間帯での指導や警察署や関係団体との合同啓発を行うため、勤務時間を早めた対応(7:30～)を図っている。

ｂ）活動内容

項目	内容
活動業務	○街頭指導、啓発 ・自転車の利用が多い駅周辺や通学途上での自転車交通ルールの遵守を怠った運転者に対する指導、啓発。 ・パトロール車による巡回啓発。 ・警察署や交通安全協会、学校生徒等との合同による指導、啓発。 ○防犯診断 ・公設の自転車駐車場や自転車駐車の多い商業施設等での自転車駐車に不備がある利用者に対する指導、啓発。

	・警察署や自転車組合等との合同による指導、啓発。 ○安全安心利用教室 ・団体組織等からの申請に基づく出前講座方式の自転車安全安心利用教室の開催。 ○その他 ・自転車の安全安心利用に係る啓発活動全般。 ・自転車施策に関する事務。
活動方法	○全体 ・毎日の指導、啓発エリアを月単位で計画し、２班に分かれて指導、啓発を行う。 ○街頭指導、啓発 ・歩行者や車等の通行を阻害しない場所において、自転車交通ルールの遵守を怠った運転者に対して、ハンドマイクの使用等による口頭での指導、啓発を行う。また、学校の登下校時間帯において、自転車で登下校する生徒や学生に対して、同様の指導、啓発を行う。 ・パトロール車で啓発テープや車載マイクを使用し、巡回指導、啓発を行う。 ・警察署との合同活動の場合は、警察署員と連携した取締り、指導、啓発を行う。 ○防犯診断 ・自転車駐車場や自転車駐車スペースにおいて、管理に不備がある自転車に対して防犯診断票を貼付し、盗難防止の啓発を行う。 ○安全安心利用教室 ・みんなでトークや市のホームページ等で当該教室を発信し、団体組織等からの派遣依頼書の提出に基づいた開催場所に出向き、プロジェクターを用いた説明や、ＤＶＤの上映などによる自転車安全安心利用教室を開催する。 ○その他 ・関係団体等と協力して、チラシや啓発品を配布しながら、自転車の安全安心利用の啓発を図る。
活動日	○街頭指導、啓発　　月曜日～金曜日の毎日 ○防犯診断　　月曜日～金曜日の毎日 ○安全安心利用教室　　依頼者からの希望日
活動場所	○街頭指導啓発　各学校周辺や駅周辺等の特に自転車通行量の多い場所 ○防犯診断　　公設の自転車駐車場や自転車駐車の多い商業施設等 ○安全安心利用教室　依頼者からの希望場所

ｃ）街頭啓発、街頭指導活動実績

場所	H26 実施回数	H27 実施回数	H28 実施回数	H29.4-H30.2 実施回数
高穂中学校周辺	8	6	31	17
草津中学校周辺	6	9	17	17
老上中学校周辺	9	8	15	15
玉川中学校周辺	16	7	24	17
松原中学校周辺	6	7	23	15
新堂中学校周辺	7	10	19	17
光泉中学・高校周辺	8	4	23	20
玉川高校周辺	6	5	13	13
草津高校周辺	7	9	19	12
草津東高校周辺	4	5	17	13
湖南農業高校周辺	6	7	15	14
綾羽高校周辺	7	3	8	11
立命館大学周辺重点エリア	34	46	77	76
草津駅周辺重点エリア	45	42	56	72
南草津駅周辺重点エリア	34	41	65	73
その他の重点エリア	27	35	75	77
草津市役所前	3	7	9	13
市内一円		161	343	356
合計	233	412	840	848

※ H26 は週 5 日勤務(7 月から活動)、H27 は週 4 日勤務。

※ H27 からは市内全体の啓発強化を図るため、市内一円の巡回指導、啓発を取り入れた。

※ H28 からは 2 人増員し、2 班体制による活動強化。

d）防犯診断活動実績

区分	場所	H26 実施回数	H27 実施回数	H28 実施回数	H29.4- H30.2 実施回数
公的施設	南草津駅自転車自動車駐車場	41	44	68	66
	草津駅西口、西口第２自転車駐車場	26	38	75	70
	草津駅東自転車駐車場	30	41	66	71
	南草津駅西口自転車駐車場	1	27	60	62
	草津市役所	18	28	57	58
商業施設	立命館大学周辺重点エリア	26	42	58	61
	草津駅周辺重点エリア	59	104	224	234
	南草津駅周辺重点エリア	34	90	151	147
	その他の重点エリア	36	47	154	134
合計		271	461	913	903

※参考（各重点エリアの主な施設）

エリア名	主な施設
立命館大学周辺 重点エリア	立命館大学、スターグリーンヒル店、ハイパーブックスかがやき通り店、フレンドマート追分店、マツヤスーパー矢倉店　等
草津駅周辺 重点エリア	エルティ９３２、平和堂草津店、草津近鉄百貨店、ボストンプラザ草津、エイスクエア、フレンドマート上笠店　等
南草津駅周辺 重点エリア	西友南草津店、ほっとＢＢステーション南草津店、アクト草津、オメガ草津店、フレンドマート南草津店　等
その他の 重点エリア	マックスバリュ駒井沢店、スーパーハズイ、ＪＪタウンキノカワ、ハイパーブックス草津店、バロー草津店、イオンモール草津　等

基　本　方　針	①"「安全」を感じる"施策	③"「快適」を感じる"施策
施　策　項　目	自転車の安全利用の啓発	自転車の走行空間の整備
具体的な取組み	自転車の安全利用に対する 街頭指導・啓発	住民参加による自転車・歩行者 安全マップの作製

◆自転車通学安全モデル推進校

【 対象 】草津・栗東市内の中学生
【 主催 】草津警察署、市（草津・栗東）、草津栗東交通安全協会
【 内容 】市内中学校を「自転車通学安全モデル推進校」に指定し、同校生徒の有志による「自転車通学安全推進委員」が中心となり、全校生徒に向けて自転車の安全利用に関わる各種啓発活動を実施している。
（活動例）標語やポスター、啓発看板の作成、啓発活動（校門前等）
【 実施状況 】

年度	草津市		栗東市
H27	草津中学校	新堂中学校	葉山中学校
H28	高穂中学校	松原中学校	栗東中学校
H29	玉川中学校	老上中学校	栗東西中学校

↑自転車通学安全モデル推進校指定式の様子

↑啓発活動の様子

↑啓発看板

基本方針	①"「安全」を感じる"施策	④"「厳しさ」を感じる"施策
施策項目	自転車の安全利用のルール・マナーの周知、徹底	道路交通法違反、罰則の周知、徹底
具体的な取組み	自転車安全安心利用教室の開催（スケアードストレート方式）	自転車安全安心利用教室の開催（スケアードストレート方式）

◆自転車安全安心利用教室（スケアードストレート方式）

【 対象 】学校、地域、高齢者等

【 主催 】市、草津警察署

【 内容 】スタントマンによる自転車と自動車の事故を再現し、事故の怖さを実感させ、交通ルールを守る大切さや無謀な運転の危険性を学ぶ。

（再現例）2 人乗り、路地からの飛び出しなど

【 実施状況 】

年度	開催日	場　所	対　象	参加人数
H26	12/7	玉川中グラウンド	市民全般	約 100 名
	2/26	志津運動公園	市民全般	雨天のため中止
	3/10	野村運動公園	市民全般	約 70 名
平成 26 年度合計				約 170 名
H27	5/25	草津中学校	生徒	約 850 名
	5/26	新堂中学校	生徒	約 420 名
	10/2	野村運動公園	老人クラブ連合会	約 700 名
平成 27 年度合計				約 1,970 名
H28	5/24	松原中学校	生徒	約 430 名
	5/25	高穂中学校	生徒	約 270 名
	10/28	光泉中学校	生徒	約 300 名
平成 28 年度合計				約 1,000 名
H29	5/31	玉川中学校	生徒	約 800 名
	6/1	老上中学校	生徒	約 500 名
	11/11	渋川小グラウンド	市民全般（主に学区住民）	約 50 名
平成 29 年度合計				約 1,350 名

↑スタントの様子

基本方針	①"「安全」を感じる"施策	④"「厳しさ」を感じる"施策
施策項目	自転車の安全利用のルール・マナーの周知、徹底	道路交通法違反、罰則の周知、徹底
具体的な取組み	自転車安全安心利用教室の開催（出前講座）	自転車安全安心利用教室の開催（出前講座）

◆自転車安全安心利用教室（出前講座）

【 対象 】地域、企業、学校等

【 主催 】市（講師 自転車安全安心利用指導員）（H27:2 名、H28:4 名）

【 内容 】図や絵、DVD を用いて、草津市における自転車事故の発生状況や自転車の安全利用、盗難防止、また道路交通法の内容について学ぶ。

【 実施状況 】

年度	開催日		場所	対象	参加人数
H26	1	11/19	北町自治会館	高齢者	18 名
	2	1/8	笠縫市民センター	高齢者	40 名
	3	3/17	渋川南会館	高齢者	32 名
平成 26 年度合計（3 回）					90 名
H27	1	4/15	北五会館	高齢者	7 名
	2	7/24	大塚団地集会所	高齢者	20 名
	3	9/9	矢橋シルバーセンター帰帆	高齢者	38 名
	4	9/16	ﾀﾞｲｷﾝﾚｸﾞｻﾞﾑｴﾚｸﾄﾛﾆｸｽ (株)	企業	150 名
	5	9/18	南山田会館	高齢者	87 名
	6	10/8	草津団地集会所	高齢者	22 名
平成 27 年度合計（6 回）					324 名
H28	1	5/17	新堂中学校	中学生	150 名
	2	6/16	笠縫東市民センター	高齢者	30 名
	3	6/26	山田小学校体育館	市民	150 名
	4	7/12	矢倉幼稚園	保護者	60 名
	5	9/18	西一会館	高齢者等	13 名
	6	9/21	矢倉市民センター	高齢者	40 名
	7	10/29	東草津上東会館	高齢者等	30 名
	8	10/29	グリーンハイツ北集会場	高齢者等	80 名
	9	12/14	山田市民センター	高齢者	23 名
	10	12/15	下出会館	高齢者	35 名
	11	12/28	南山田会館	高齢者	95 名
	12	1/4	不動浜会館	高齢者	40 名
	13	1/27	野村中央町会館	高齢者	20 名
	14	2/10	草津市民センター	高齢者	10 名
	15	2/22	矢倉公民館	高齢者	23 名

	16	2/24	ロクハ荘	高齢者	40 名
	17	2/28	よし池鳩が森集会所	高齢者等	30 名
	18	3/8	湖州平集会所	高齢者等	30 名
	19	3/11	山寺会館	高齢者	60 名
平成 28 年度合計（19 回）					959 名
H29	1	7/13	元町会館（草津二丁目）	高齢者	12 名
	2	7/26	草津商工会議所	会社員	80 名
	3	8/19	穴村会館	高齢者	80 名
	4	9/3	砂原会館	高齢者等	60 名
	5	9/20	グリーンハイツ北町自治会館	高齢者	17 名
	6	9/25	室木自治会館	高齢者	18 名
	7	10/31	平井会館	高齢者	18 名
	8	11/13	草津まちづくりセンター	高齢者	50 名
	9	12/1	南笠東小学校	PTA 地域役員	50 名
	10	12/28	南山田会館	高齢者	65 名
	11	2/16	志津まちづくりセンター	高齢者	30 名
平成 29 年度合計（11 回）					480 名

↑地域の高齢者への教室の様子

↑企業における教室の様子

基　本　方　針	①"「安全」を感じる"施策
施　策　項　目	自転車の安全利用のルール・マナーの周知、徹底
具体的な取組み	交通安全教室（わかばチーム）の開催

◆交通安全教室（わかばチーム）

【 対象 】保育所（園）、幼稚園、小学校、老人クラブ等
【 主催 】市（講師 交通指導員「わかばチーム」(3 名)）
【 内容 】交通ルールや通行時の注意点などについて講義を行う。

○ 幼児・小学生：腹話術や模擬信号機、自転車などを用いた体験型の教室
○ 高齢者：腹話術や寸劇を用いた教室

【 実施状況 】

対象	H26		H27		H28		H29(3/13 現在)	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
幼児・園児	29	2,393	29	2,185	29	2,485	35	2,846
児童	16	2,442	19	2,527	20	2,960	18	2,235
高齢者	12	726	7	217	5	127	3	86
その他	5	599	7	675	7	567	4	616
合計	62	6,160	62	5,604	61	6,139	60	5,783

↑交通安全教室の様子

基　本　方　針	①"「安全」を感じる"施策
施　策　項　目	自転車の安全利用のルール・マナーの周知、徹底
具体的な取組み	交通安全高齢者師範学校の開催

◆交通安全高齢者師範学校

【 対象 】草津・栗東在住の高齢者
【 主催 】草津栗東地区交通対策協議会
【 内容 】年５回交通安全に関する講座を開催（うち１回「自転車の安全な乗り方」）　高齢者の交通事故防止についての意識向上を図るとともに、交通安全リーダーを養成する。

○10 月校「自転車の安全な乗り方」
自転車シミュレーターを用いたり、模擬走行を行うことで、
自転車の安全利用と交通ルールを学ぶ教室。

【 実施状況 】

受講者数	H26	H27	H28	H29
草津市	20 名	28 名	16 名	9 名
栗東市	19 名	21 名	17 名	16 名

↑模擬走行の様子

↑自転車シミュレーターの様子

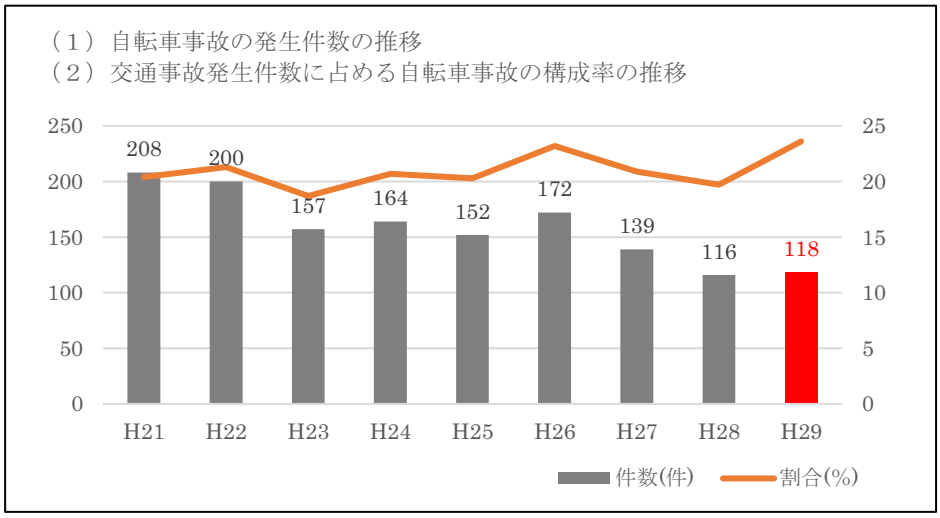
◆自転車事故発生件数等の推移

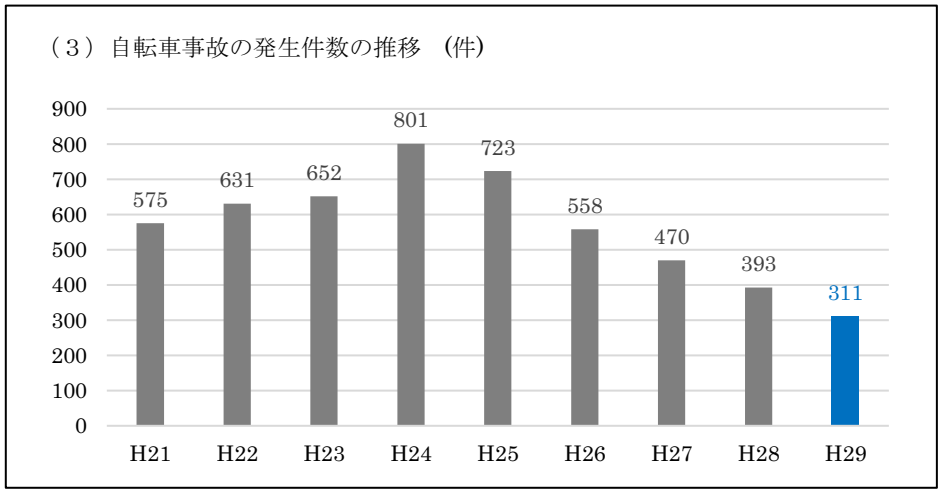
（１）自転車事故の発生件数の推移

対象年	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
件数(件)	208	200	157	164	152	172	139	116	118

（２）交通事故発生件数に占める自転車事故の構成率の推移

対象年	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
割合(%)	20.4	21.3	18.7	20.7	20.3	23.2	20.9	19.7	23.6



（３）自転車盗難発生件数の推移

対象年	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
件数(件)	575	631	652	801	723	558	470	393	311